電子帳簿保存法 対応

インボイス制度 対応

財務会計システム

勘定奉行®クラウド

経理DX

生産性向上

高い業務品質



Windows

導入シェアNo.1

スキャナ保存 JIIMA スキャナ保存ソフト 法的要件認証 令和3年改正法令基準

決算関係書類 JIIMA 作成 保存 電子書類ソフト 法的要件認証

JIIMA 作成 保存 電子帳簿ソフト 法的要件認証

010101 JIIMA 101010 電子取引ソフト 法的要件認証 令和4年改正法令基準

OBC BUSINESS CONSULTANTS CO.,LTD.

業務クラウド国内No.1ブランド

国内企業 累計69万社導入

すべての業務とつながるひろがる

奉行クラウド

おかげさまで多くの企業に選ばれています

顧客満足度調査 2022-2023 ERP部門

日経コンピュータ 2022年9月1日号
顧客満足度調査 2022-2023
ERP部門 第1位
4年連続 第1位、通算15回目の第1位を獲得
（受賞年：2005年～2011年、2014年～2017年、2019年～2022年）

SMB 導入社数シェア No.1 ノークリサーチ 2022

ノークリサーチ調査
ノークリサーチ2022　2022年版 中堅・中小企業のITアプリケーション利用実績と評価レポート「勘定奉行」（他社と同率首位）

導入シェア No.1

富士キメラ総研調査
ソフトウェアビジネス新市場2022年版中規模企業向けERPにおけるシェア2021年度実績

導入シェア NO.1 2022 中規模企業向けERP デロイト トーマツ ミック経済研究所

デロイト トーマツ ミック経済研究所調査
「基幹業務パッケージソフト(ERP)の市場展望[2022年度版]」
デロイトトーマツ ミック経済研究所調べ

初めてクラウドを導入する企業でも安心

奉行クラウドは、安心・安全な業務環境で業務のデジタル化を実現します

奉行クラウドは、クラウドの基盤に世界トップレベルのセキュリティを誇るMicrosoft Azureを採用し、安心・安全な業務環境を提供しつつ、クラウドならではの「業務のデジタル化」を実現し、企業の生産性向上に貢献します。

生産性は上げたいけど
今の業務は変えられないし
難しいことは苦手･･･。

奉行クラウドなら

かんたんにデジタル化できる

システムを変えるだけでカンタンにデジタル化できた！



いつも行っている紙や手作業での業務を、デジタルに置きかえることで、**業務時間を大幅に削減します。**奉行クラウドを活用して**手段を変えるだけで、かんたんに業務の精度や生産性を上げることができます。**

効率化されても、今やっている
業務ができなくなったら困る！
業務の質は落とせない。

奉行クラウドなら

高レベルの処理機能で従来の業務がきちんとできる

今までの業務もきちんとできてうれしい



40年以上、多くのユーザー企業と共に成長させてきた**「奉行シリーズ」の機能性・操作性を踏襲し、**高いレベルの業務をクラウドでも実現しています。インストール型のシステム以上の処理機能で、**従来の業務をきちんと行っていただけます。**

急速にデジタル化するのは不安。
こんな自社にも奉行クラウドを
使いこなせる？

奉行クラウドなら

お客様のペースで徐々にデジタル化できる

自分たちのペースでデジタル化できるから無理なくできる！



奉行クラウドは幅広い業務を網羅しており、部分的、段階的に利用していただけます。お客様のペースでデジタル化を進められるよう、**従来の業務のやり方を両立しながら、新しい業務のデジタル化を始められる**ため、すべての企業がデジタル化を実践していただけます。

奉行クラウドの5つの特長

納得の品質と、この上ない安心をご提供します

❶ 安心・安全

クラウドの基盤に、世界トップレベルのセキュリティを誇るMicrosoft Azureを採用し、安心・安全な業務環境をご提供しています。



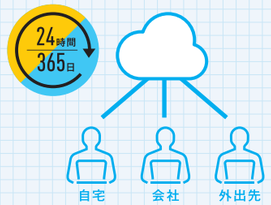
❷ 高いサービス品質

機能性・操作性・スピードのすべてにおいて、常に「今まで以上」の品質を追求しています。



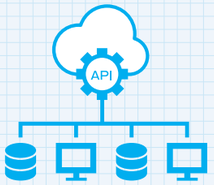
❸ いつでもどこでも

24時間365日いつでも、どこにいても変わらない業務ができる環境をご提供しています。



❹ つながるひろがる

奉行クラウドは、様々なサービスとつながることができます。データの連携により、生産性と精度を向上します。



❺ 専門家ライセンス付き

税理士や社会保険労務士などの専門家と一緒に使えるライセンスを無償提供しています。



今までと同じ業務がしっかりできる 安心と、“経理DX”による生産性向上を両 立できるクラウド会計サービス

会計システムを入れ替えるなら、改正電帳法に対応したシステムや、今より生産性向上が見込めるシステムを選びたい。
今や主流となっているクラウド会計サービスなら、「生産性が上がりそうだ」という期待がある一方で、「業務が急に変わってしまうのではないか？」、「今の業務でできなくなることはないか？」といった不安もあるのではないでしょうか。
勘定奉行クラウドは、今の業務を大切にしつつ、身近でかんたんなデジタル化によって、経理業務の生産性を向上したいお客様にぴったりのクラウド会計サービスです。



勘定奉行クラウド 3つの特長

電子帳簿保存法 対応

経理DXによって 業務精度と生産性を大幅向上

いつもの手作業をデジタルに置き換え
経理DXを実現するだけで、大幅に業務時間を削減できます。
業務の流れを変える必要がないので、
誰でもかんたんに実現できます。

今以 上に 質の高い業 務ができる

69万社のお客様に選ばれ 続けた高い性能によって、
従来の会計システムと 同等の会計業務を行えます。
また、従来よりさらに優れた 処理機能を搭載しているので、
会計業務はお まかせください。

お客様のペースで 経理DXを進められる

勘定奉行の経理DXは、部分的に採用可能。
これまでと同じ業務を続けながら、やりたいと思ったときにいつでも、
お客様のペースで経理DXを始められます。

電子帳簿保存法 対応

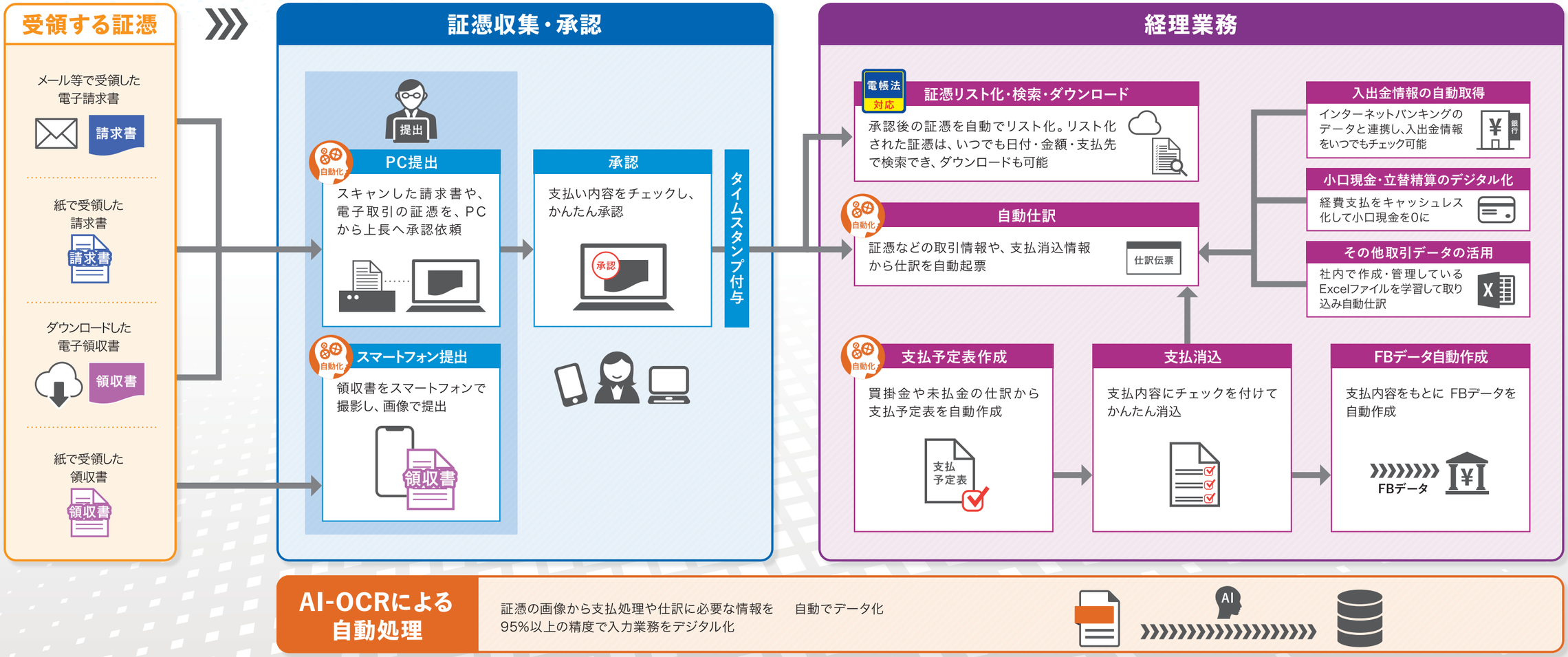
勘定奉行クラウドは改正電帳法に対応した経理 DXを実現
今の業務の流れは一切変えず、業務の精度と生産 性を飛躍的に向上します

＜勘定奉行クラウドで実現する経理DXの全体像＞

勘定奉行クラウドは4つ全てのJIIMA認証を取得

令和3年改正法令基準　　令和3年改正法令基準

※電帳法スキャナ保存ソフトと電子取引ソフトは、証憑収集オプションと合わせてご利用いただく場合に要件を満たします



“経理DX” 6つの導入メリット

改正電帳法に完全対応できる
改正電子帳簿保存法に対応するために必要なすべての機能を備えているから安心

現場が持つ電子証憑をデジタルで収集できる
従業員が受領した証憑や拠点で管理する証憑を電子データで収集し経理業務に活用できる

仕訳起票に掛かる時間とミスが大幅削減
証憑や入出金情報などの取引情報をもとに仕訳を自動作成するため手作業や転記ミス削減

請求書を使った支払業務までデジタル化できる
従業員から収集した証憑データを支払業務に活用し、業務を一気通貫でデジタル化

すべての企業で紙の業務をデジタルに置き換えられる
今の業務をデジタルに置き換えるだけだから、業務のやり方を変える必要がなくかんたんに実現できる

業務時間の大幅削減 品質向上
経理DXを実現することで、経理業務全体に掛かるコストを大幅削減

AIによっていつもの手作業をデジタル化 するだけで業務時間を大幅に削減

勘定奉行クラウドでは、AIによって日々手作業で行う業務をデジタル化するだけで、取引の二重管理が不要になり経理業務の生産性を驚くほど向上できます。
手作業による入力をデジタルに置き換えるだけなので、いつもの業務の流れを変える必要が一切なく、すべてのお客様に安心してご利用いただけます。
もちろん、これまで同様に振替伝票形式での仕訳入力も行っていただけます。



いつもの手作業

手作業で取引情報を記録・管理

Excelや通帳に記載されている取引の情報を見ながら、1件1件仕訳を手入力。
1つの取引に対して、Excelや会計システム間で二重管理が発生している。



AIによるデジタル化

取引の記録と会計処理が同時にできる

取引情報と直接つながることで、一連の業務が完結。
同じ取引内容をExcel やシステムなどに何度も記録する必要がなくなり、
手作業によって発生する時間やミスが0になる。



奉行はココが違う!!

“経理DX”対応業務

❶ 証憑を使った仕訳起票 P09へ

AIによって、証憑データをアップロードするだけで
電帳法対応と仕訳起票が完了。
データをチェックするだけで業務が完結し、
証憑を使った業務がより正確に、かつラクになる。

❷ 支払業務 P11へ

証憑データを活用し、支払予定の
管理や支払処理まで、一連の支払業務を
一気通貫でデジタルで完結できる。

❸ 従業員や拠点からの証憑収集 P12へ

証憑アップロード専用のアプリケーションを使って、
従業員や拠点が持つ証憑もかんたんに
電子データのまま収集し経理業務に活用できる。

❹ 銀行入出金データの管理 P13へ

各金融機関の入出金情報をいつでも確認。
仕訳も自動化できるため、入出金明細を見ながら
1件ずつ仕訳を手入力する作業がなくなる。

❺ その他の仕訳起票 P15へ

取引が記録されたExcelファイルを学習し、
自動で仕訳の候補を作成。
Excelと会計システムを見比べながら
1件ずつ仕訳を手入力する作業がなくなる。

❻ 小口現金管理立替精算業務 P17へ

カード利用・連携によって
毎日の小口現金管理や面倒な
立替精算業務が0になる

※AIによる自動読取りは、「AI-OCRオプション」が必要です

AIによって、証憑をアップロードするだけで電帳法対応と仕訳起票が完了 データをチェックするだけで業務が完結し、証憑を使った業務がより正確に、かつラクになる

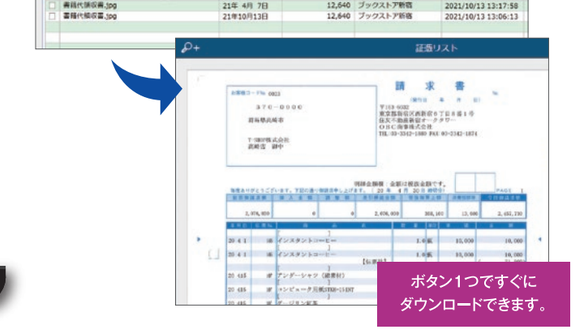
領収書や請求書、発注書などの電子証憑をアップロードするだけで、AIが日付・金額・取引先などの情報を読み取り自動でデータ化。
さらに、仕訳の起票まで自動化するため、電子証憑を紙に印刷して処理したり、証憑と会計システムの画面を見比べながら仕訳を手入力したりする必要がなくなります。



アップロードされた証憑を集約し、制度要件に沿って自動保管

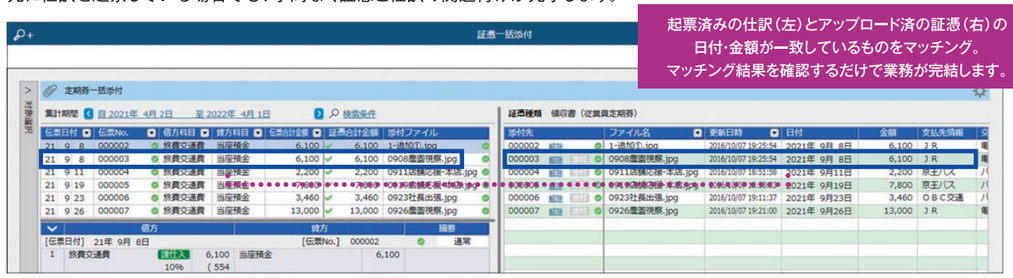
電帳法 対応

証憑の日付・金額・支払先情報を証憑データとセットで保管し、いつでも検索できます。
また、税務調査の質問検査権に基づくデータのダウンロードの求めに応じる場合は、一括で証憑データをダウンロードできます。



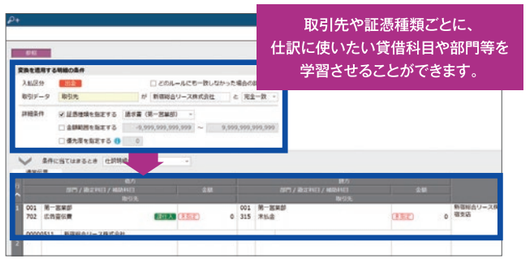
起票済みの仕訳にあとから証憑を添付する場合も手間なく完了 読み取った証憑データと仕訳明細を自動マッチングし、効率よく添付できます

身の回りにあるExcelファイルから仕訳起票する場合（P15）や、他システムから仕訳データで受け入れている場合など、先に仕訳を起票している場合でも、手間なく証憑と仕訳の関連付けが完了します。



証憑ごとの仕訳パターンを学習し お客様の起票したい形で仕訳を自動起票

どのような仕訳を自動起票させるかは、お客様自身で事前に指定できるので、意図した形式での自動化を実現します。



業務削減効果

30時間/月→5時間/月 **(83%削減)**
※証憑150枚を見ながら仕訳を手入力している場合

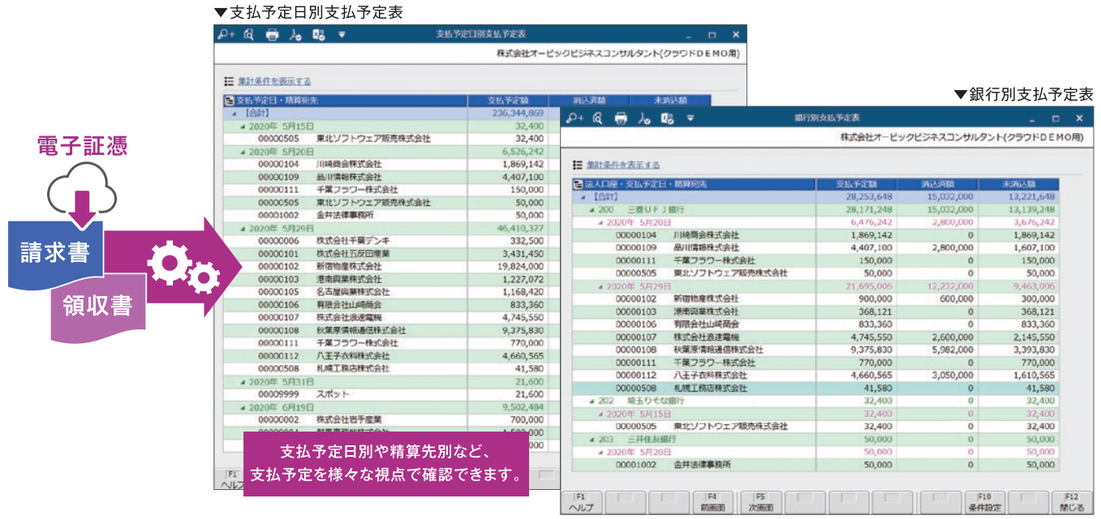
従来までのプロセス	証憑を見ながら仕訳手入力	仕訳チェック	証憑をファイリング保管	30時間/月
これからのプロセス	仕訳チェック	5時間/月	83%削減	

※「債務奉行クラウド」が必要です

アップロードされた証憑データをもとに、一連の支払業務を一気通貫でデジタルで完結できる

請求書や領収書などの電子証憑から自動作成した、買掛金や未払金の仕訳をもとに、Excel管理になりやすい支払予定表を自動で作成します。
銀行振込に必要なFBデータも自動作成するので、支払管理に必要な手作業を大幅に削減します。

▼支払予定日別支払予定表



▼銀行別支払予定表

証憑を見ながらチェック1つでかんたんに支払消込

支払対象・金額を指定して個別で消込を行うことはもちろん、自動作成された支払予定をもとに一括でかんたんに消込を行えます。



証憑を確認しながら消込でき、
消込情報とセットで保管できます。

振込データを自動作成できるため、支払処理も即完了

銀行振込に必要な FB データを自動作成できるため、振込の手作業がなくなり、支払処理にかかる時間を大幅に削減できます。

FBデータ作成 ➡

EBシステムと連携することで
そのまま金融機関への
振込も完了します。

業務削減効果

6時間/月→55分/月（85%削減）

※支払件数が100件の場合

従来までのプロセス	支払予定表作成	支払消込	支払処理	6時間/月
これからのプロセス	消込・チェック	55分/月	85%削減	

※「証憑収集オプション」が必要です

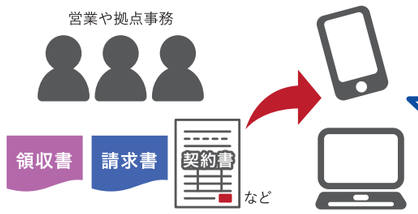
従業員や拠点が持つ証憑もかんたんに電子データのまま収集し、経理業務に活用できる

従業員や拠点が扱う請求書や領収書、見積書、納品書など、様々な証憑を電子データのまま収集。
制度要件を満たす形での自動保管はもちろん、収集した電子データをもとに、
仕訳起票（P09）や支払業務（P11）などの経理業務に活用できます。

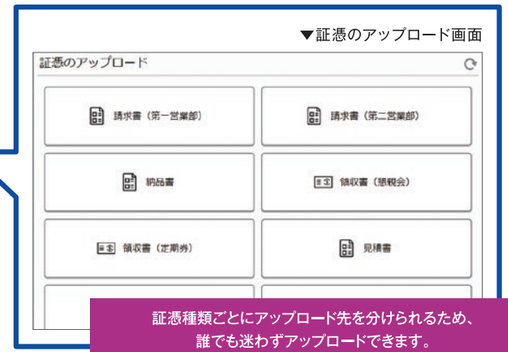
スマホやPCを使って、いつでもどこでも証憑をアップロード

PDFなどの電子データはもちろん、紙で受領した領収書などの証憑も、スマートフォンで写真を撮るだけでかんたんに電子化できます。アップロードされた証憑は、タイムスタンプを付与した状態で、要件に沿って自動保管します。

電帳法 対応



▼証憑のアップロード画面



証憑種類ごとにアップロード先を分けられるため、
誰でも迷わずアップロードできます。
アップロード済の証憑は、証憑種類ごとにすぐに確認できます。

裏書情報も、証憑データと一緒に電子データで収集できる

保存要件で求められる日付・金額・取引先に加えて、
従業員が手書きで記載していた項目を収集できます。

●たとえば、こんな項目を収集できます

・領収書の場合…利用用途、参加人数、など
・請求書の場合…支払予定日、支払口座、発注番号、など
・見積書の場合…営業担当、特価対応の有無、特記事項など

証憑項目

項目名	必須入力
請求書番号	☐
日付	☑
金額	☑
取引先	☑
電話番号	☐
支払期日	
金融機関名	

＋ 証憑項目を追加する

証憑種類ごとに異なる
任意の項目を収集できます。

提出や差戻のやりとりも電子化。紙やハンコが不要になる

営業担当と責任者の間での、承認申請や差戻にも対応。
電子証憑を紙に印刷して承認作業を行う手間や、
紙と電子データの二重管理が不要になります。



業務削減効果

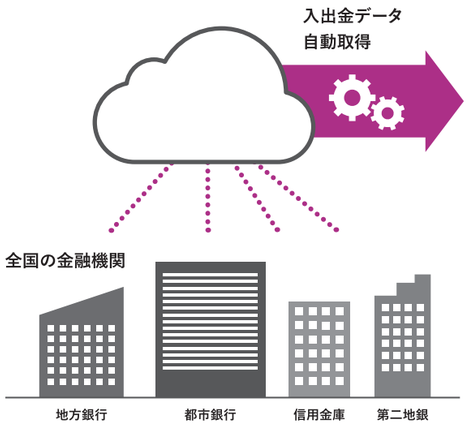
10時間/月→1.5時間/月（85%削減）

※証憑150枚を従業員から収集する場合

従来までのプロセス	従業員が裏書情報を記入し提出	責任者が出社時に証憑を確認	経理が証憑確認・差戻	10時間/月
これからのプロセス	データで証憑提出・確認	1.5時間/月	85%削減	

各金融機関の入出金情報をいつでも確認
仕訳も自動化できるため、入出金明細を見ながら1件ずつ仕訳　を手入力する作業がなくなる

国内ほぼすべての金融機関と連携し、入金や支払処理をデジタルで完結できます。これまで多くの時間がかかっていた、
入出金明細を確認しながらの仕訳入力や、帳簿残高と通帳残高を合わせる作業はすべてデジタルでできるようになり、手作業がなくなります。



国内ほぼすべての金融機関と連携し複数の口座情報を奉行上で一元管理

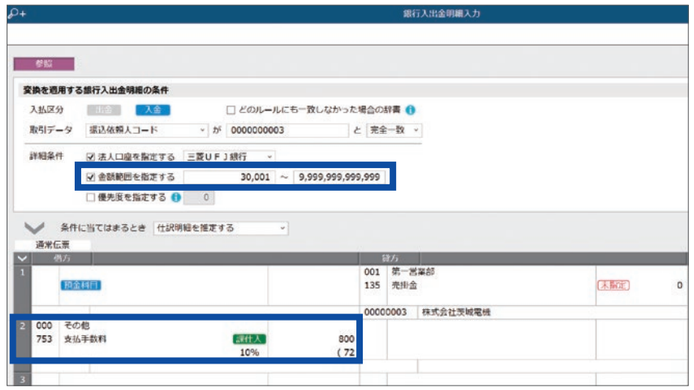
全国の金融機関と連携して入出金情報を自動取得。
各金融機関ごとのサービスにログインする手間は一切不要です。

Check!
全国約1,200の
対応金融機関のリストを
ご確認いただけます。
http://www.obc.co.jp/mf



手数料を加味した複数明細の仕訳にもしっかり対応

手数料が当方負担の場合など、振込金額に応じて
計上する手数料の額を設定できます。
複数明細の自動仕訳にもしっかり対応できるため、
安心してデジタル化を実現できます。



電子取引の対象となるインターネットバンキングの入出金明細を、要件に沿って保管可能

勘定奉行クラウド内で電子取引の要件に沿って自動保管できるので安心です。

まずは2分でわかる
動画でチェック▶▶▶

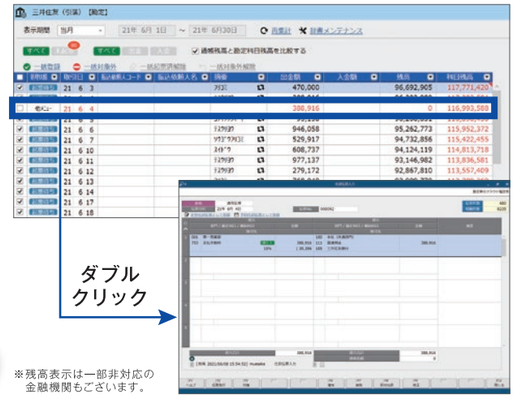
フィルター機能を使って、入出金情報のチェックをよりスムーズに

Ｅｘｃｅｌと同様の感覚で絞り込みや並べ替えが可能です。取引先などのフィルターを活用することで、入金消込などもよりスムーズに行えます。



帳簿残高と通帳残高の整合性を自動チェック
不一致があった場合も原因追求の手間を大幅に削減

残高不一致の有無を一目で確認できます。また、不一致があった場合は、不一致の原因となっている仕訳を即座に表示するため、原因追及に掛かる手間を大幅に削減できます。



※残高表示は一部非対応の金融機関もございます。

業務削減効果

8時間/月→5分/月（99%削減）
※3つの法人口座の記帳を行い100明細分の仕訳を手入力している場合

従来までのプロセス：通帳記帳 → 入金仕訳の手入力 → 残高チェック → 残高不一致の原因追及　8時間/月
これからのプロセス：仕訳チェック 5分/月　99%削減

まずは2分でわかる
動画でチェック▶▶▶

取引が記録されたExcelファイルを学習し、自動で仕訳の候補を作成
Excelと会計システムを見比べながら、1件ずつ仕訳を手入力する作業がなくなる

支払予定表や銀行振込一覧表など、経理で管理しているExcelファイルをドラッグ&ドロップするだけで仕訳ができるようになります。
従来まで発生していた会計システムとExcelファイルの二重入力が解消され、入力時間の削減はもちろん、手入力による人的ミスも防ぐことができます。



Excel上の項目と仕訳に使う項目をワンクリックでマッチング

Excelの内容を画面上で確認しながら、仕訳伝票上の項目とかんたんに紐づけできます。一度取り込んだExcelファイルは、形式を学習するため、次回以降マッチング不要ですぐに仕訳化できます。



システムに合わせたExcelファイルの加工は不要

勘定科目など、仕訳特有の項目がないファイルでも、起票する内容を固定で指定でき、仕訳を自動化できます。

項目名	固定値
借方勘定科目コー	305 買掛金
貸方勘定科目コー	110 当座預金
貸方部門コード	001 第一営業部

こんなExcelファイルでもそのまま受け入れができます

・勘定科目や貸借両方の金額情報がない　・部門や取引先コードがない
・計算式を組んでいる　・大量の明細（1,000明細くらい）がある

「CSVファイルの取り込み機能」とは、何が違う?

・勘定科目やコードなど、仕訳に必要な項目がなくても受け入れできます。
・仕訳に不要な行や列が含まれていても、そのまま受け入れできます。
・マスターの事前登録が不要です。Excelファイルを取り込んだ際にその場で新規登録できます。
・受入記号の設定が不要です。
・計算式が組み込まれたファイルでもそのまま受け入れできます。

伝票の作成方法は運用に合わせて設定できるから安心

同一日付のデータは1伝票にまとめて登録するなど、伝票の作成方法は、お客様の運用に合わせて設定できます。



業務削減効果

3時間/月→1時間30分/月（50%削減）

※100明細分の仕訳伝票を手入力する場合



※専用アプリの利用には、「証憑収集オプション」が必要です
※プリペイドカードの利用には、TOMOWEL Payment Service株式会社が提供する「Bizプリカ」が必要で　す
※法人クレジットカードの利用には、別途法人クレジットカードのご契約が必要です。連携できる法人カー　ドの種類は、別途お問い合わせください

カード利用・連携によって 毎日の小口現金管理や面倒な立替精算業務が0になる

日々の経費支払をキャッシュレス化することで、従業員の立替が不要になり、小口現金そのものをなくしていくことができます。
紙で回収していた領収書も、受け取ったその場でスマートフォンからかんたんに提出することができるため、
従業員からの証憑提出を待つ時間も不要になります。



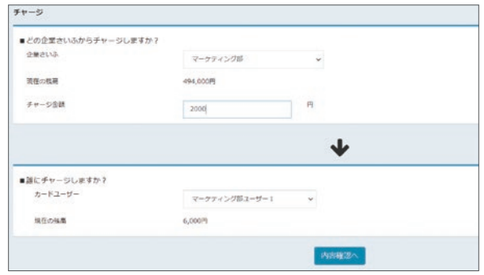
プリペイドカードや
法人クレジットカードを使って
経費支払いをキャッシュレス化





プリペイドカードの場合は WEBでかんたんにチャージできる

プリペイドカードへの仮払いが必要な場合は、WEB上から瞬時に行えます。プリペイドカードごとに個別にチャージすることはもちろん、一括で一定金額をチャージすることもできます。



領収書とカード利用明細は自動紐づけ 手間なくセットで管理できる

「日付」「金額」が一致している領収書とカード利用明細を自動で紐づけするため、確認作業もスムーズに行えます。



領収書と利用明細の紐づけ情報が一目で分かるため、
領収書の回収漏れにもすぐに気が付けます。

国内・海外問わず様々なシーンで経費支払をキ ャッシュレス化

営業時や消耗品購入時など、様々な場所でキャッシュレス支払を行うことができます。プリペイドカードの場合は、カードごとに利用できる金額を設定できるため、従業員による経費の使い過ぎも心配不要です。

※利用できるシーンは、カード会社によって異なります。詳細は各カード会社へお問い合わせください。

営業時
- 取引先への手土産の購入
- 営業外出時の駐車場代の支払
- 取引先との接待などの飲食費

消耗品などの 購入時
- ネットショップでの事務用品の購入
- クラウドサービ スの利用料支払
- ホームセンターでの備品の購入

出張時
- 出張先の宿泊費の支払
- 移動時のタクシー代
- 海外出張時の飲食代

業務削減効果

20時間/月→5分/月（96%削減）

※従業員30人の場合

従来までのプロセス	領収書の回収 利用用途の確認	小口現金を使って精算	仕訳手入力	残高チェック	20時間/月	
これからのプロセス	仕訳チェック	5分/月	96%削減			

高いレベルの処理機能で、今以上に質の　高い経理業務ができる

日次業務

69万社のお客様に選ばれ続けた勘定奉行クラウドだからこそ実現できる、
実務に沿ったきめ細やかな機能によって、日々の仕訳入力はもちろん、証憑の管理や仕訳チェックまで、
よりスピーディに、かつより正確に行えるようになります。

従来通りの仕訳入力もしっかり搭載 よりスピーディに行える

従来のシステムで使い慣れた振替伝票形式での入力画面をご用意しております。
付箋や証憑の添付はもちろん、ショートカットキーや摘要の自動化など、
より便利になる機能によって、入力スピードが向上します。



仕訳伝票入力でご利用いただける便利な機能

1 伝票区分
管理会計伝票や部門配賦伝票など、日常の仕訳と分けて管理し、帳票時に簡単に集計できます。

2 クイックサーチ
科目や部門、取引先などはコード検索はもちろん、インデックスによるクイックサーチで、検索の手間が不要です。

3 付箋・メモ
仕訳明細に付箋をつけることができます。付箋は全6色あり、メモ欄にはコメントを400文字入力できます。

4 ショートカットキー
Excel同様のショートカットキーを利用して、行コピーや貼り付け、行の削除など、いつもの入力作業をよりスピーディに行えます。

5 証憑添付
領収書や請求書の画像はもちろん、自動起票した元データをいつでも参照できます。

6 伝票No.
年度や月ごとはもちろん、伝票区分別や連携システムごとに自動付番させることができます。

7 摘要の自動化
勘定科目から推測し、摘要入力を自動化できます。また、代入摘要により、伝票日付や貸借のマスターを自動的に挿入することができます。

8 定型仕訳
入力頻度の高い仕訳パターンを事前に設定し、呼び出すだけで自動起票できます。

ミスの起こりやすい仕訳は奉行が自動チェックし、より起票ミスに気がつきやすい体制を実現

ミスのパターンを事前にルール化しておくことで、登録済みの仕訳伝票にミスがあった場合に、速やかに気が付けるようになります。

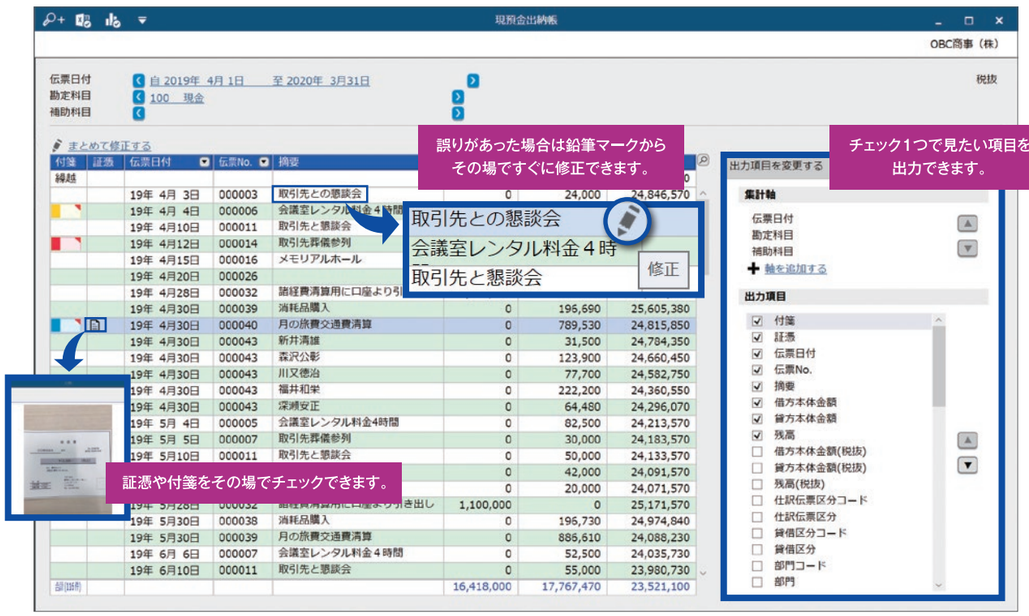


たとえば、下記のようなチェックに活用できます

・売掛金を使った仕訳に、取引先指定漏れがないか？　・付箋の剥がし忘れはないか？
・10万円未満のものが資産計上されていないか？　・摘要の入力漏れはないか？
・伝票No.が空欄になっているものはないか？

登録済みの仕訳チェックも、ミスなく・スピーディに

登録した仕訳明細を見たい単位で一覧化
仕訳チェックのために伝票を1件1件表示する手間がなくなります。

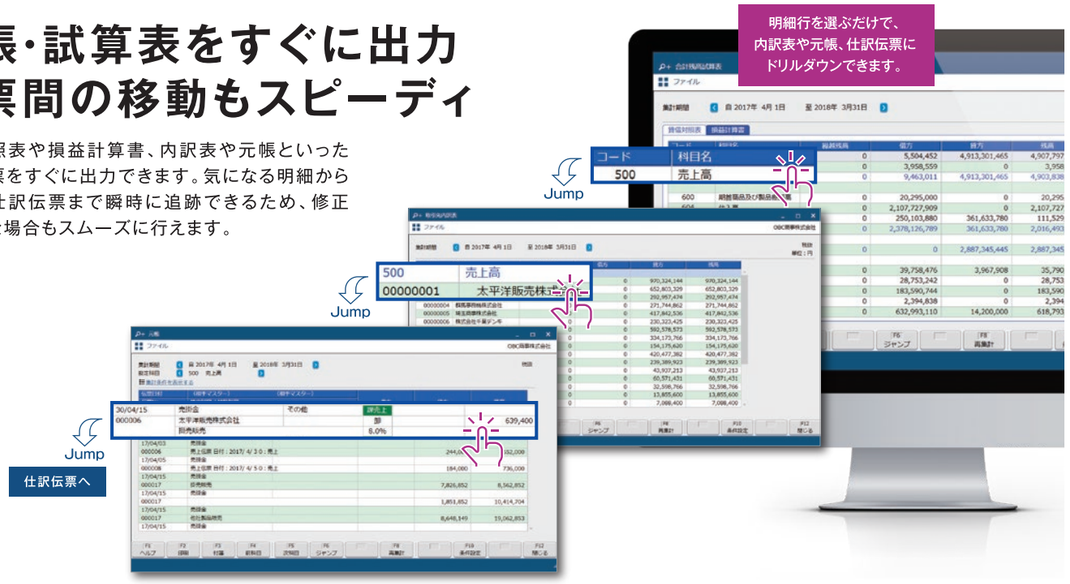


月次残高チェック

月次残高のチェックから数字の確定まで、実務に沿ったきめ細やかな機能で実現します。
また、業務に欠かせない税理士との情報共有もリアルタイムに行っていただけます。

元帳・試算表をすぐに出力
帳票間の移動もスピーディ

貸借対照表や損益計算書、内訳表や元帳といった会計帳票をすぐに出力できます。気になる明細から元帳や仕訳伝票まで瞬時に追跡できるため、修正が必要な場合もスムーズに行えます。



集計条件を
ボタンで切り替え

集計期間や勘定科目・部門など、画面を開いたまま集計条件をボタンで切り替えることができます。



高速処理を実現する テクノロジーを採用

Check!

高パフォーマンスを実現するSQLデータベースを採用しています。また、Windows Presentation Foundation （WPF）の採用により、高度な操作性と使いやすさを実現しています。

部門や取引先を軸に
かんたん集計

部門・補助科目・取引先・摘要別に試算表を集計し、出力することができます。部門ごとに売上状況を把握するなど、様々な視点で活用できます。

出力可能帳票

- 部門集計表
- 補助科目集計表
- 取引先集計表
- 摘要集計表

電帳法 対応

帳簿・書類の
電磁的記録による保存に対応

会計システムに求められる主な要件である、「訂正・削除履歴の確保」や「検索要件」を満たす機能が標準で備わっているため、すべての帳簿・書類を電子保存できます。

法的要件や詳細な対応概要はこちら

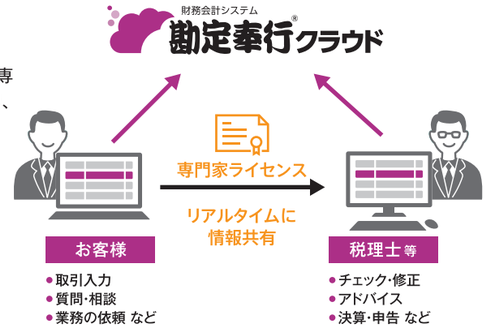


税理士とリアルタイムにデータ共有
バックアップデータや
書類のやり取りが一切不要に

無償で付属する「専門家ライセンス」を使うことで、税理士などの専門家が一緒にお客様の勘定奉行クラウドを利用できるようになり、データをリアルタイムに共有できるようになります。

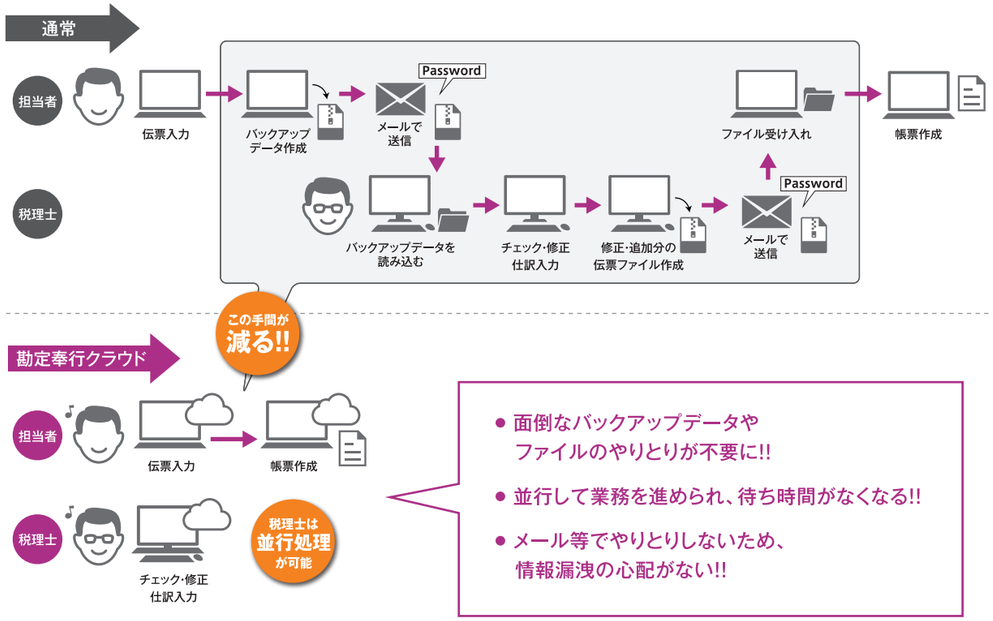
様々な専門家に提供できます

会計士 税理士 / 社会保険労務士 / コンサルタント / 銀行融資担当 / 投資家



月次締めの手間が減り、業務をスピード化

担当者・税理士が並行して処理を進められるため、お互いの処理を待つ時間もなくなり、月次締め処理が大幅にスピードアップします。



仕訳伝票をロックして意図しない数字の変更を防止
内部統制を強化できる

月次決算が完了後、伝票をロックすることで意図しない伝票修正や削除を防ぐことができます。
利用者ごとにロックできるため、入力担当者の伝票入力をロックして、責任者や税理士が最終チェックするといった運用も可能です。



分析・帳票作成・管理会計

多様な分析帳票をボタン1つで出力でき、数字の分析や帳票作成に掛かる手間を大幅に削減できます。また、本格的な管理会計機能も網羅しているため、企業独自の視点で分析することができ、迅速な経営判断に役立てることができます。

実績推移や昨年対比で多角的に分析

月別の推移や昨年対比など、マネジメント視点で会計数値を分析することができます。部門や取引先を活用することで、より細かな数値の分析が可能です。

▼科目別推移表

月次・年次の推移表や昨年対比から傾向分析ができます。



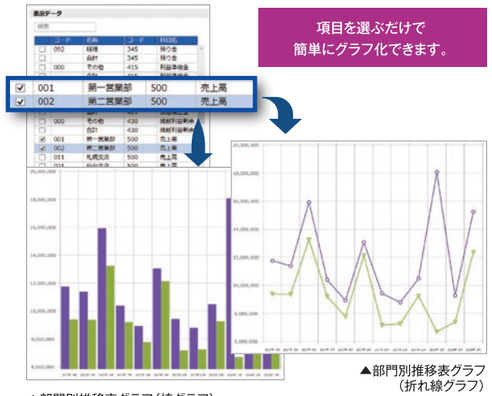
▲部門別対比表

ワンクリックでグラフ化

Bシステム以上

棒グラフや折れ線グラフなど、分析帳票をワンクリックでグラフ化できます。出力したい項目にチェックを入れるだけで、自動的にグラフ化でき、視覚的な分析が可能です。

項目を選ぶだけで簡単にグラフ化できます。



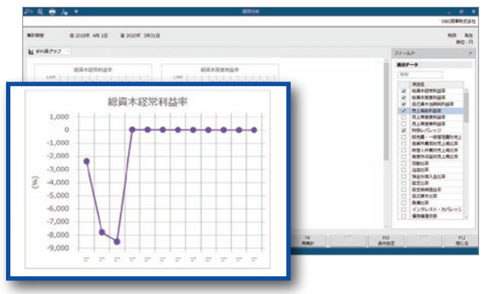
▲部門別推移表グラフ（棒グラフ）

▲部門別推移表グラフ（折れ線グラフ）

経営指標の推移を瞬時に確認 経営状況を的確に把握

Bシステム以上

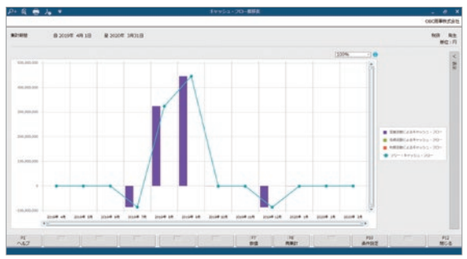
経営戦略を立てる指標として、財務諸表の分析結果をワンクリックで出力できます。収益性・安全性・生産性の3つの視点で財務諸表を分析でき、経営状況を的確に把握できます。



キャッシュ・フローを視覚的に分析

Bシステム以上

自社のお金の流れをあらゆる期間で分析出来ます。視覚的に把握できるグラフ機能により、営業活動・投資活動・財務活動それぞれのキャッシュ・フローを一目で確認できます。



内訳までわかる資金繰り表で資金不足を未然に防止

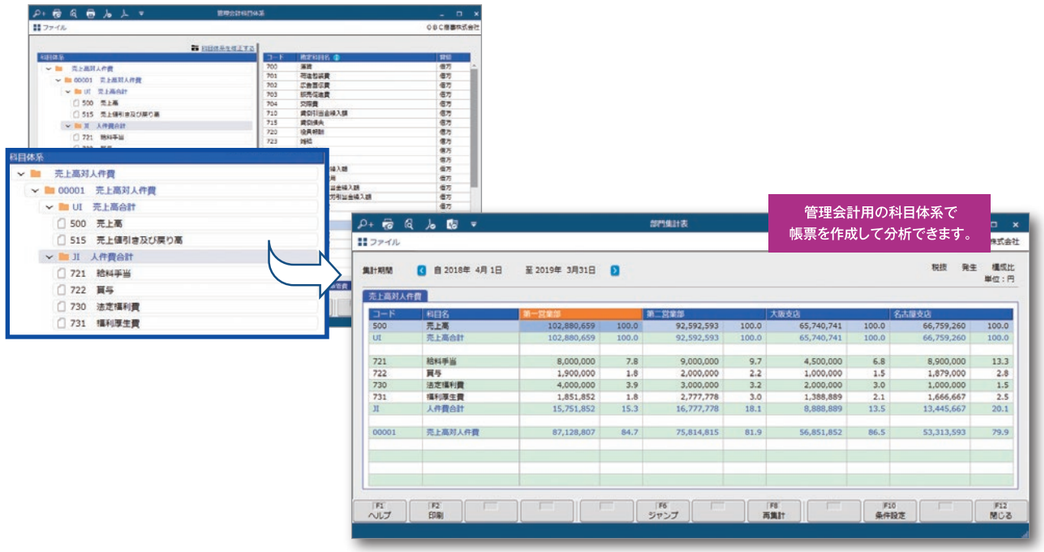
投資の判断や資金調達などの目安として、資金の過不足を瞬時に把握できます。資金繰り項目それぞれの内訳まで表示できるため、勘定科目単位で資金の流れを確認できます。



本格的な管理会計をクラウドで実現 柔軟な切り口で経営状況を見える化

Sシステム

制度会計用とは別に、管理会計のための科目体系や部門体系を管理でき、企業独自の視点で分析することが可能です。
クラウドなので、日々の経営状況を管理会計レベルでリアルタイムに把握することができ、さらに税理士等の専門家とデータを共有して随時支援を仰ぐこともできるため、迅速な経営判断が可能になります。

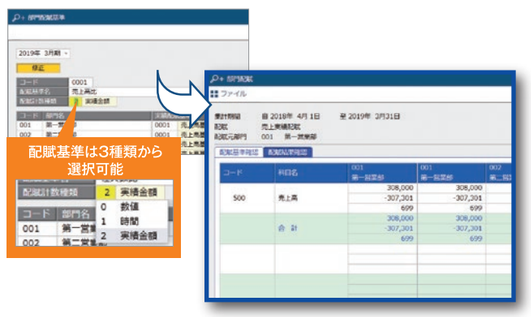


管理会計用の科目体系で帳票を作成して分析できます。

部門実績の配賦をワンクリックで行い、手間をかけずに部門別の損益を把握

Sシステム

部門の人数や売上実績など様々な配賦基準に基づき、部門共通費を配賦できます。配賦伝票は、会計伝票と区別して管理でき、帳票を出力するときに配賦伝票を加味するか・しないかを選択できます。



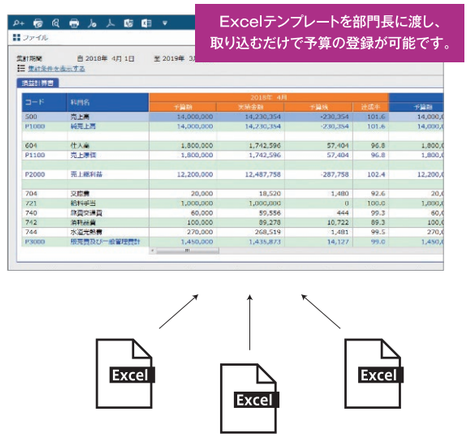
配賦基準は3種類から選択可能

Excelの取り込みで予算実績対比もらくらく

Bシステム以上

勘定奉行クラウドから予算を登録するためのExcelテンプレートが出力でき、取り込むだけで予算の登録ができます。実績との比較もワンクリックで出力でき、予算に対する実績把握が容易になります。

Excelテンプレートを部門長に渡し、取り込むだけで予算の登録が可能です。



自社の出したいレイアウトで帳票を瞬時に出力
Excelを加工して毎月の報告書を
作成する手間がなくなる

※「オリジナル帳票オプション」が必要です

point 1 独自帳票をいつでもワンクリックで出力でき
Excel加工にかかる手間を大幅削減

- データ出力
- 項目の並び替え
- レイアウト調整
- チェック
- 修正



※1帳票の作成時間の目安

point 2 豊富なテンプレートを活用し、
誰でも独自帳票をかんたん設計

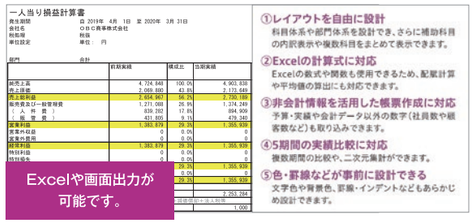
全14種類



非会計情報やExcel計算式などを含めた自社独自の帳票もワンクリックで出力

会計システムで保持していない社員数や顧客数なども取り込んだ独自帳票をパターン化し、いつでも瞬時に出力できます。計算式も設定でき、複雑な独自帳票にも柔軟に対応できます。

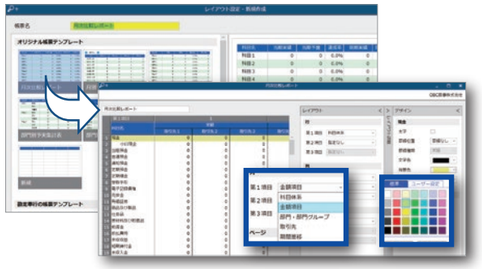
▼帳票サンプル



Excelや画面出力が可能です。

項目の設定や色の変更も、選ぶだけのかんたん操作で自由自在

行・列の出力項目や色・インデントなどのデザイン設計も選ぶだけのかんたん操作で誰でも迷うことなく帳票を作成できます。また、複数用意されているテンプレートを利用することで、設定の手間もかかりません。



常に最新の会計データが帳票に自動反映されるため、情報更新の手間も不要

勘定奉行クラウドに登録されたデータは常に帳票に自動反映されるため、情報更新のたびに発生する、会計システムとExcelの二重入力が一切不要になります。



独自帳票から根拠となる取引の明細へのジャンプも可能です。

Excel出力・メール共有もボタンひとつで

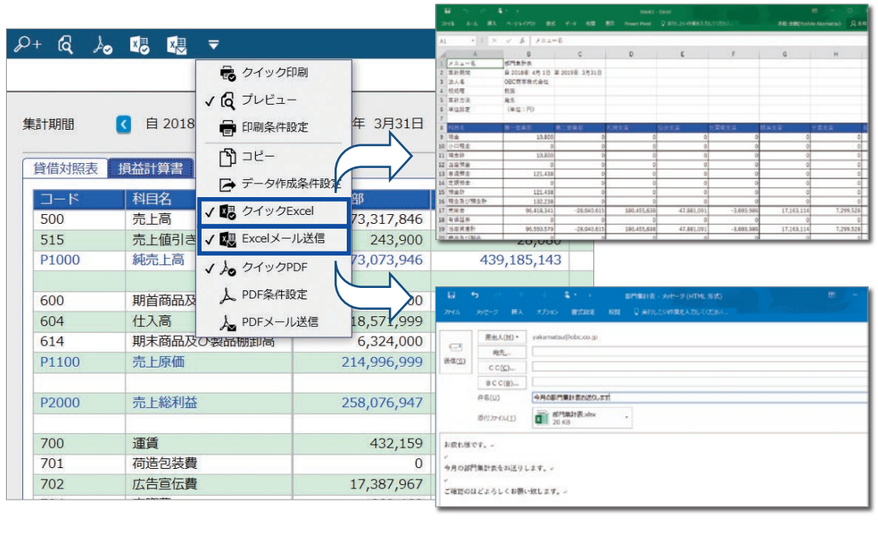
Microsoft Officeとシームレスに連携し、
画面表示した帳票をボタンひとつでExcel等に出力できます。
出力ファイルを直接メールに添付して送信することもでき、
情報共有にかかる手間を省きます。

クイック機能一覧

- PDF出力
- Excel出力
- ピボット出力
- メール送信
- クイック印刷
- コピー
- 印刷条件設定

など

※利用できるクイックコマンドはメニューにより異なります。

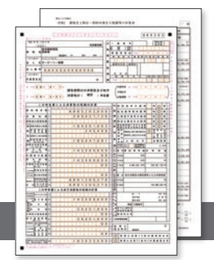


主な出力帳票一覧

財務会計で必要な帳票はもちろん、管理会計で求められる分析資料など、出力できる資料も充実しています。

- 仕訳伝票
- 仕訳帳
- 元帳
- 日計表
- 合計残高試算表
- 科目別内訳表
- 部門内訳表
- 補助科目内訳表
- 取引先内訳表
- 部門集計表
- 補助科目集計表
- 取引先集計表
- 摘要集計表
- 推移表
- 対比表
- 資金繰り表
- 予算実績対比表
- 決算報告書（勘定式）
- 決算報告書（報告式）
- 決算報告書 株主資本等変動計算書
- 決算報告書 個別注記表
- 消費税申告書・付表5（簡易課税）
- 消費税申告書・付表2（原則課税）
- 消費税計算書
- キャッシュ・フロー精算表
- 科目別課税対象額集計表
- 科目別消費税区分集計表
- 消費税区分明細表
- 月次比較レポート※
- 月別一覧表※
- 3か年比較表※
- 部門別予実集計表※
- 部門別予実一覧表※
- 合計残高推移表※
- 取引先別科目別推移表※
- 合計残高試算表見込み※
- 部門別・補助科目別残高一覧表※
- 費用明細別予算実績表※

※「オリジナル帳票オプション」が必要です。



出力帳票サンプルは、WEBでご確認いただけます URL https://www.obc.co.jp/bczs

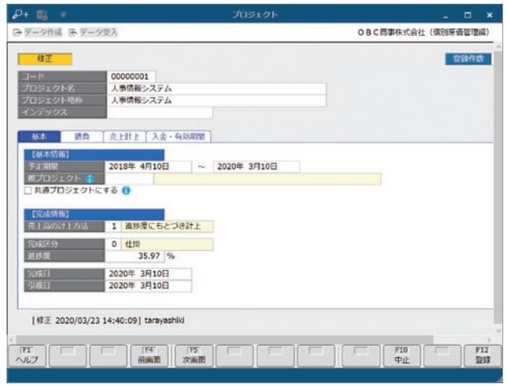
個別原価管理業務対応

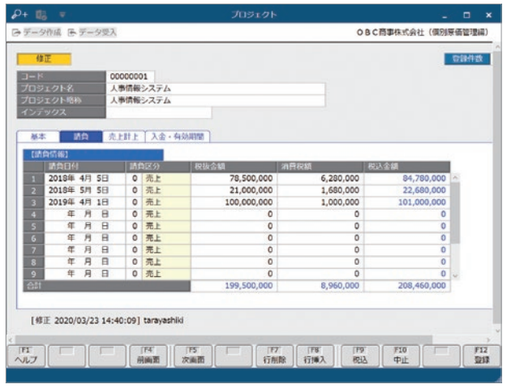
会計システム一つで個別原価管理業務にも対応！
プロジェクト収支の把握スピードが格段に向上します！

原価管理を正確に行おうとすればするほど増加する配賦作業と、複雑な計算を自動化できるため、
会計システム一つで手間をかけることなく正確な原価管理業務を行えます。

プロジェクトの発足から進捗・完成まで基本項目を一元管理

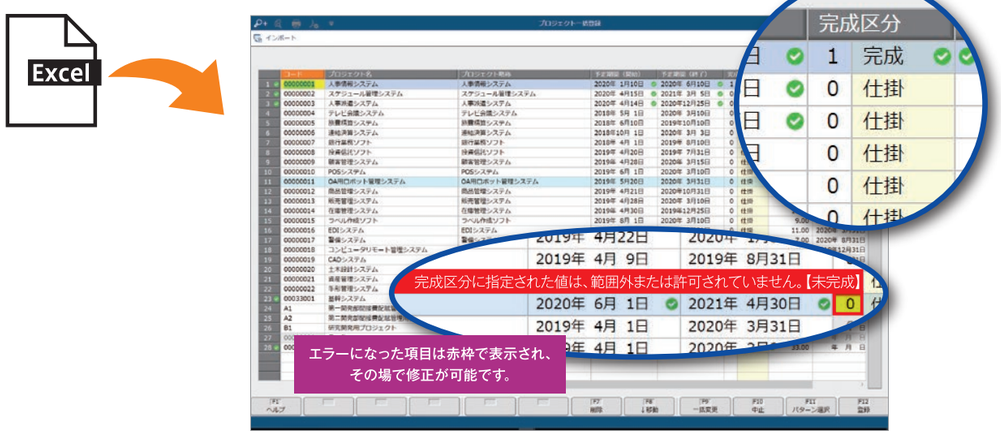
プロジェクト管理に必要な基本項目として、請負金額や進捗管理、予定期間などを一元管理できます。
また、サブプロジェクトの管理もできるため、工程管理など、プロジェクト単位にとどまらない、
より詳細な個別原価管理を実現できます。





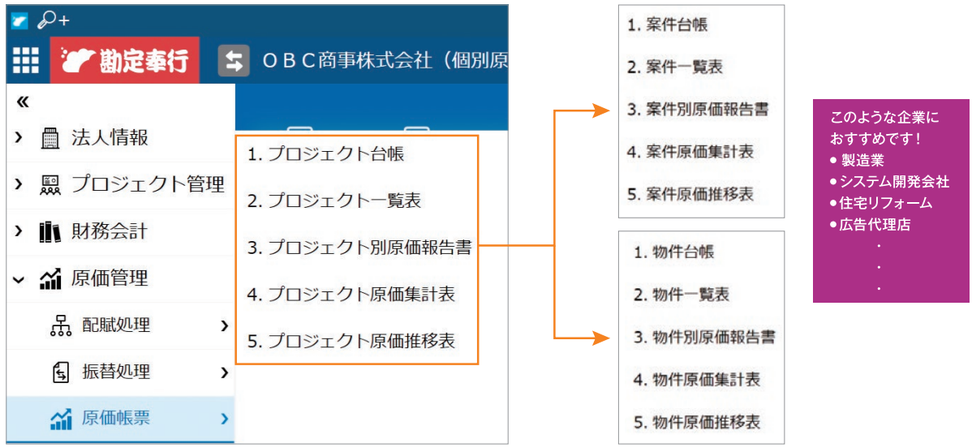
複数のプロジェクト情報のメンテナンスも一括でかんたん

他システムやExcelファイルでプロジェクト管理をしている場合、
Excelファイルをドラッグ&ドロップで取り込むだけのかんたんな操作で
登録や修正が行えるため、プロジェクト情報のメンテナンスも瞬時に行えます。



自社のビジネスに合わせてプロジェクト項目の名称を自由に変更できる

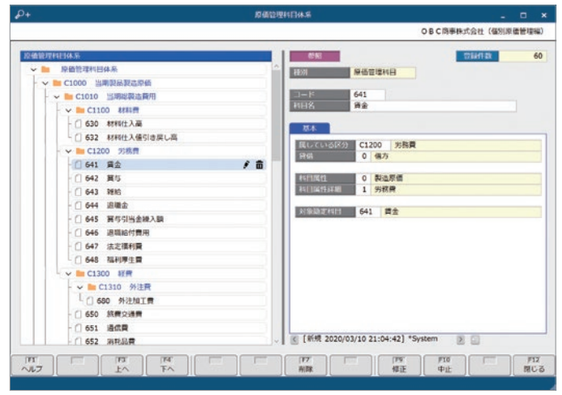
業種や業態に合わせてプロジェクト項目の名称を変更できます。
変更した名称は帳票名称にも自動で反映されるため、自社のビジネスに合わせてより使いやすい環境でご利用いただけます。



このような企業におすすめです！
- 製造業
- システム開発会社
- 住宅リフォーム
- 広告代理店
・
・
・

原価集計用の科目体系を管理でき、原価帳票がより見やすく

原価集計時に利用するための科目体系を設定できます。
労務費や経費など、集約したい科目体系を自由に設定できるため、自社の集計帳票をより見やすくすることができます。また、初期値では一般的な原価科目体系が登録されており、初期設定の手間もかかりません。



データ連携で社員情報や日報情報をかんたん登録

労務費配賦で利用する社員情報やプロジェクトごとの日報情報をCSVデータで取り込みができるため、手入力が不要でかんたんに登録できます。給与奉行クラウドや奉行Edge 勤怠管理クラウドをご利用の場合は、直接連携も可能です。



配賦基準の設定も データのインポートで 手入力が不要

Sシステム

数値・時間・実績金額・請負金額の4種類から配賦基準を選択することができます。配賦基準の係数となる情報はCSVデータでインポートできるため、手入力することなく、かんたんに登録できます。



正確な原価管理に 欠かせない 配賦作業を完全自動化

Sシステム

原価管理を行う上で最も手間のかかる配賦作業を自動化できます。プロジェクトごとの間接費を自動集計し、企業独自の配賦基準に基づいた配賦伝票を自動作成できるため、手間をかけることなく正確な原価管理が可能になります。



配賦伝票は管理会計伝票として、財務会計伝票と分けて作成できるため、管理会計視点で配賦を実行することも可能です。

配賦名	専行開発プロジェクト配賦
配賦先科目	0 変更しない（配賦元科目と同じ）
伝票種類	1 管理会計伝票
	0 財務会計伝票
	1 管理会計伝票

労務費の計上を自動化 工数管理から配賦まで手入力不要で瞬時に完了

Sシステム

給与システムや勤怠システムで管理されている情報をインポートし、かんたんな操作で労務費計上を自動化することができます。手入力が不要なため、労務費配賦を瞬時に行うことができます。

step 1 社員情報の取り込み

給与システムや人事システムから CSVデータで社員情報を 取り込むことができます。



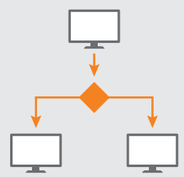
step 2 日報データの取り込み

勤怠システムなどから CSVデータで日報データを 取り込むことができます。



step 3 労務費計上の自動処理

取り込んだ日報データを もとに、労務費を自動で 配賦できます。

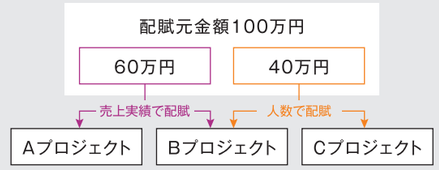


多段階配賦にも対応し、一括で配賦できます

Sシステム

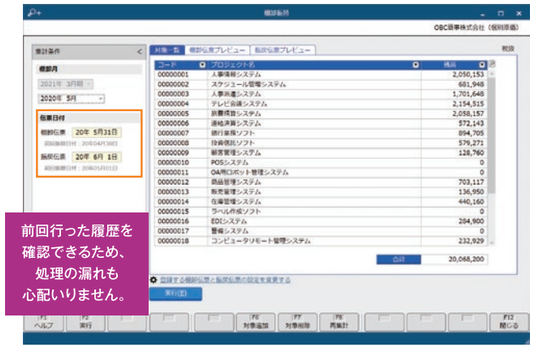
一つの科目に対して、配賦した残額を再度配賦する多段階配賦に対応できます。また、複数の配賦パターンを一括で行うことができるため、手間をかけることなく複雑な配賦を行うことができます。

例）



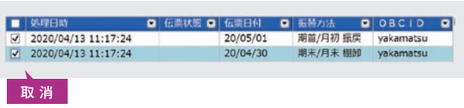
棚卸振替/振戻処理も自動化し月次決算のスピード向上

毎月行う製造原価の仕掛品への振替・仕掛品の製造原価の振戻仕訳を自動化することができます。
前回行った履歴を確認しながら行えるため、処理の漏れも心配いりません。
また、間違って処理してしまった場合でも取り消しができるため、万一の場合も安心です。



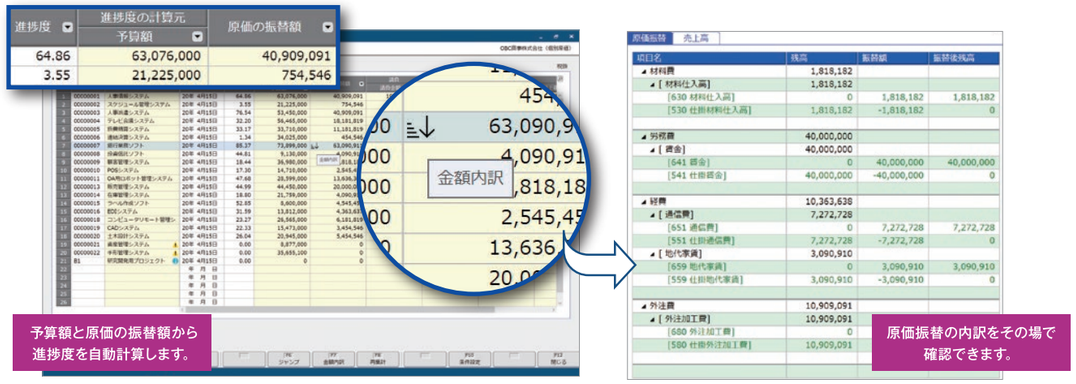


間違えて処理してしまった場合、履歴画面から処理の取り消しを行えるため、万一の場合も安心です。



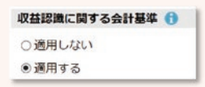
進捗度に合わせた売上計上を自動化

あらかじめ登録された予算に対して実際に発生している原価から進捗度を自動計算し、プロジェクトごとの進捗に合わせて売上伝票の作成を自動化できます。



「収益認識に関する会計基準」に対応

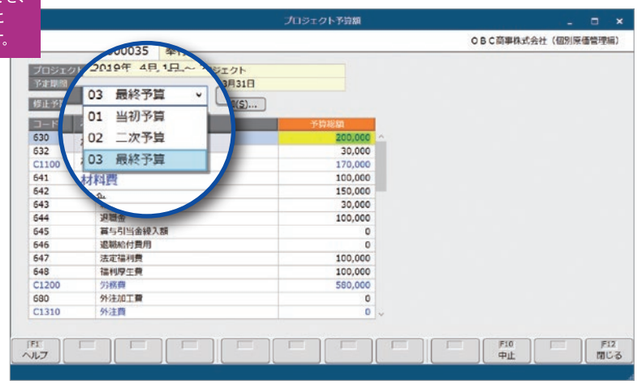
完成振替を行うタイミングで契約資産を自動計上でき、複雑な収益認識に関する会計基準にもきちんと対応できます。



プロジェクト別の予算管理に対応

プロジェクト別に予算を登録し、消化状況をリアルタイムに把握することができます。
複数の予算を保持できるため、修正があった場合も当初予算の情報を残したまま修正予算を管理することができます。

複数の予算を管理でき、
いつでも瞬時に
切り替えできます。



プロジェクト別の財務諸表も
かんたんに確認できる

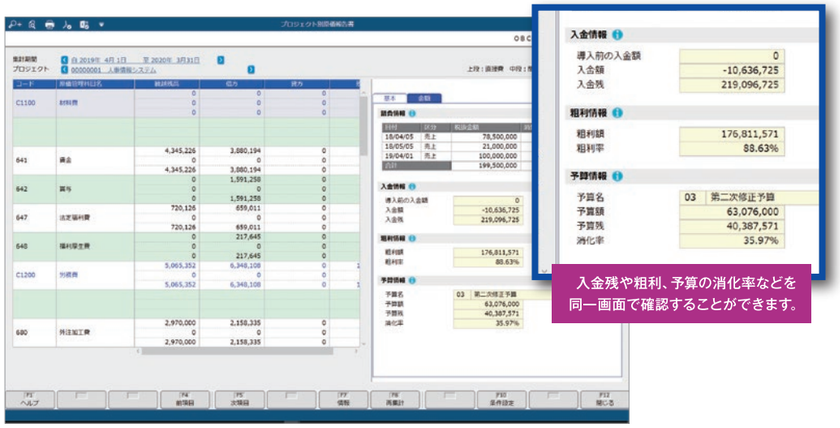
財務諸表ベースでプロジェクトの採算を確認したい場合、
特定のプロジェクトを指定して出力することができます。





プロジェクト別原価報告書もワンタッチで瞬時に出力

プロジェクト別に、原価報告書を瞬時に出力できます。各プロジェクトの発生額はもちろん、
入金情報や粗利情報、予算情報などを同一画面で確認でき、プロジェクト原価に関わるあらゆる情報を瞬時に把握できます。



様々な分析資料で
原価低減・不採算プロジェクトの早期発見が可能です

基本的なプロジェクト台帳はもちろん、一覧表・集計表・推移表など、様々な分析資料を用意しています。
出力する項目などは独自で設計でき、自社の見たい視点でいつでも瞬時に分析資料を出力できます。

▼基本台帳



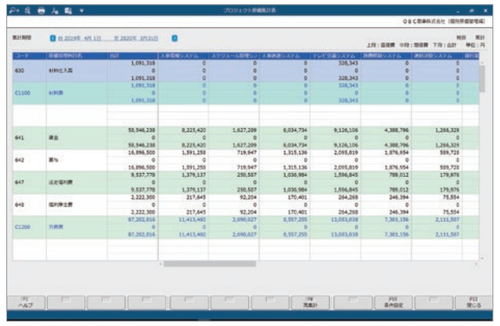
▼プロジェクト別粗利一覧表



▼プロジェクト原価推移表

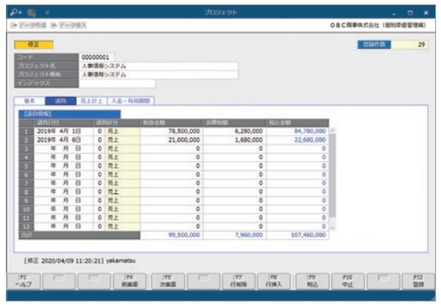


▼プロジェクト原価集計表



入金台帳もボタン一つでかんたん出力
Excelによる台帳作成が一切不要に

プロジェクトごとの請負金額に対する入金額を自動集計し、ボタン一つで台帳を出力できます。
追加の請負金額も集計して入金残を確認できるため、回収漏れを防止できます。





ご利用料金（税抜）

財務会計システム 勘定奉行クラウド® 個別原価管理編

勘定奉行クラウドの機能に加えて、個別原価管理機能をご利用いただく場合は、
勘定奉行クラウド[個別原価管理編]をご契約いただく必要があります。

1ユーザー 月額 **24,750**円（年額 **297,000**円）

ご契約は法人単位で年間契約となります。
別途、初期費用が必要です（50,000円～）。ただし、勘定奉行10[個別原価管理編]のOMSS LLS（Long Lifecycle Support）にご加入いただいているお客様が勘定奉行クラウド[個別原価管理編]に切り替えていただく場合には、初期費用はかかりません。

勘定奉行クラウド[個別原価管理編]について、詳しくはWEBページをご覧ください。 URL https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/kanjo-kobetsu/

年次業務

日々の仕訳を起票するだけで、決算や消費税申告時に必要な書類を自動で作成します。
電子申告・電子納税にも対応しており、忙しい時期の業務もスムーズに完了できます。

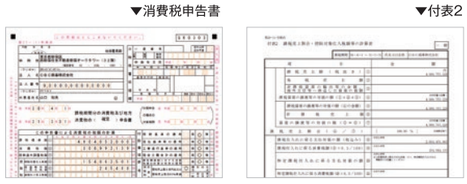
決算報告書

勘定式・報告式・二期間比較といった書式を選んで決算報告書を出力できます。帳票タイトルやレイアウトの変更も可能です。



消費税申告書

そのまま税務署へ提出できる消費税申告書を作成できます。提出用のOCR用紙への印刷はもちろん、白紙用紙への印刷も可能です。



連結会計ソリューション連携

連結決算処理に関わる内部取引の消去や連結決算財務諸表を作成する連結会計ソリューションとの連携データを自動作成でき、連結決算業務の早期化を実現します。

＜連携ソリューション＞
● DIVA ● STRAVIS ● BTrex
※連携ソリューションは今後拡張予定

電子申告/電子納税で手間を削減

法人税申告の際に添付する電子申告用の財務諸表データ（XBRL形式）の作成や、消費税申告の電子申告に対応しています。社内にいながら納税まで完結でき、申告業務の手間を大きく削減できます。

2020年度から電子申告が義務化!

2020年度から資本金1億円超などの大手企業を対象に、法人税・地方法人税・消費税の電子申告が義務化されることになりました。災害などでインターネットが利用できない場合などを除き、対象企業は対応が必須となります。

キャッシュ・フロー計算書

資金の流れを把握するキャッシュ・フロー計算書を自動作成します。各項目から科目ごとの内訳表へジャンプでき、かんたんに追跡・確認ができます。



充実の消費税管理資料でチェックもスムーズ

科目別課税対象額集計表や消費税区分明細表など、管理資料も充実しています。管理資料から仕訳伝票までドリルダウンでき、申告前のチェックもスムーズに行えます。

▼科目別課税対象額集計表



決算の確定、翌年度への繰り越しもかんたん

事業年度ごとに決算の確定や期末の繰越処理をワンクリックで行えます。決算確定後、修正しなければならない伝票があった場合も、確定処理を取り消すことができるため安心です。



勘定科目内訳明細書を自動作成し、面倒な手作業を0に

財務データから勘定科目内訳明細書を自動作成します。
また、決算に伴い伝票が修正された場合でも修正内容が即座に反映されるため、内訳書再作成の手間もなくなります。



法人税申告書・地方税申告書も自動作成 電子申告/電子納税で手間を削減

※「申告奉行クラウド[法人税・地方税編]」が必要です

財務データから各種申告書に自動転記し、手作業を大幅削減します。
企業規模による判定や所得に応じた税率適用も、自動化によってミスなく対応できます。



奉行クラウドなら、すべての経理業務がつながり、デジタル化できます

奉行クラウドなら、お客様の成長や変化に合わせて、必要な業務領域から選択して、部分的にデジタル化することができます。
従来の仕訳処理からはじまる制度会計だけでなく、取引の管理から税務申告まで、シームレスなデータ連携により、
すべての経理業務をデジタル化し、企業全体の生産性を向上することができます。

取引管理

日々企業で行われる取引の記録から管理までデジタル化でき、会計処理にデータがつながる。

証憑のデジタル化

紙や電子取引で受け取った領収書や請求書などのデータを、まとめて電子データで管理。また、AI-OCRにも対応し、取引データを自動記録することで、デジタルを前提とした証憑管理業務に対応。

領収書　納品書　請求書



証憑データ

取引情報のデジタル化

売上・仕入取引

売上・仕入管理から商品の在庫管理まで、販売管理の基本プロセスをデジタルで完結。

商蔵奉行クラウド

支払管理

支払予定の管理から、消込・FBデータ作成まで、一連のプロセスをデジタル化。

債務奉行クラウド

請求業務

売上情報から取引先別の請求書を電子データで自動発行。

奉行 請求管理電子化クラウド

入金管理

入金予定の管理から、入金消込・債権残高の管理まで、一連のプロセスをデジタル化。

債権奉行クラウド

販売・仕入・入金・支払データ

銀行取引

インターネットバンキングのデータを連携し、入出金情報を会計システムでいつでもチェック。

インターネットバンキング　FBデータ

入出金データ

小口現金・立替精算

経費の支払いはキャッシュレス化で小口現金が不要に。さらに、経費の利用・精算の仕訳を自動起票。

クレジットカード利用明細　プリペイドカード利用明細

経費の利用・精算データ

固定資産

資産情報の管理から複雑な減価償却費を自動計算し、一連のライフサイクルの管理と、固定資産に係る仕訳起票をデジタル化。

固定資産奉行クラウド

資産購入・売却、減価償却データ

その他取引

社内で作成・管理しているExcelファイルを学習し、取り込むだけで仕訳を自動起票。

発注明細表　部門経費一覧表　売上明細表

費目データ

他システムから出力したCSVファイルの取り込みや、APIを使った連携に対応。

他システムデータ

仕訳データ・マスターデータ

証憑の電子保管・ペーパーレス化

紙でも電子でも、取引の根拠となる証憑を電子帳簿保存法に沿って安全に電子保管し、ペーパーレス化。



証憑データ

仕訳伝票の自動起票

経理を取り巻く様々な取引データから仕訳の内容を学習し、自動起票。
もちろん、従来の振替伝票形式の入力作業も可能。

制度会計・管理会計

伝票入力から管理会計帳票の作成まで、一連の制度会計・管理会計業務を自動化。

会計帳票

基本的な会計帳票の自動作成はもちろん、電子帳簿保存法に対応し、紙保管が不要に。

部門配賦

部門実績の配賦をワンクリックで自動化。手間なく部門別損益の把握が可能に。

個別原価計算※

複雑な個別原価計算に対応し、共通費も含めた正確な個別原価管理を自動化。

管理会計帳票

非会計情報を取り込んだ独自帳票を自動作成。Excelの加工作業が不要に。

資金繰り

内訳まで分かる資金繰り表を自動作成し、資金不足を未然に防止。

財務分析

財務諸表から構成グラフや収益性・安全性・生産性などの分析を自動作成。

決算書

日々の仕訳入力だけで決算報告書やキャッシュ・フロー計算書を自動作成し多忙な決算時期をサポート。

勘定奉行クラウド

※勘定奉行クラウド[個別原価管理編]の場合

財務データ　別表16

税務申告

申告書を自動作成。電子申告で社内にいながら業務を完結できる。

法人税・地方税申告のデジタル化

消費税申告書

申告書の自動作成はもちろん、課税対象明細を確認できる帳票も自動作成。



勘定科目内訳書

会計データから勘定科目内訳書を自動作成。

法人税申告書

会計データから法人税申告書に自動転記し、手入力が激減。電子申告にも対応。

e-Tax　申告奉行クラウド

地方税申告書

市区町村民税率の自動計算に対応し、正確でミスのない申告業務を実現。

eLTAX　申告奉行クラウド

税理士

すべてのデータは税理士と共有

経理業務に関連するあらゆるシステムと繋がり、業務 全体の生産性を飛躍的に向上します

奉行連携

勘定奉行クラウドと各種奉行シリーズを一緒に使うことで、より幅広い業務のデジタル化を実現できます

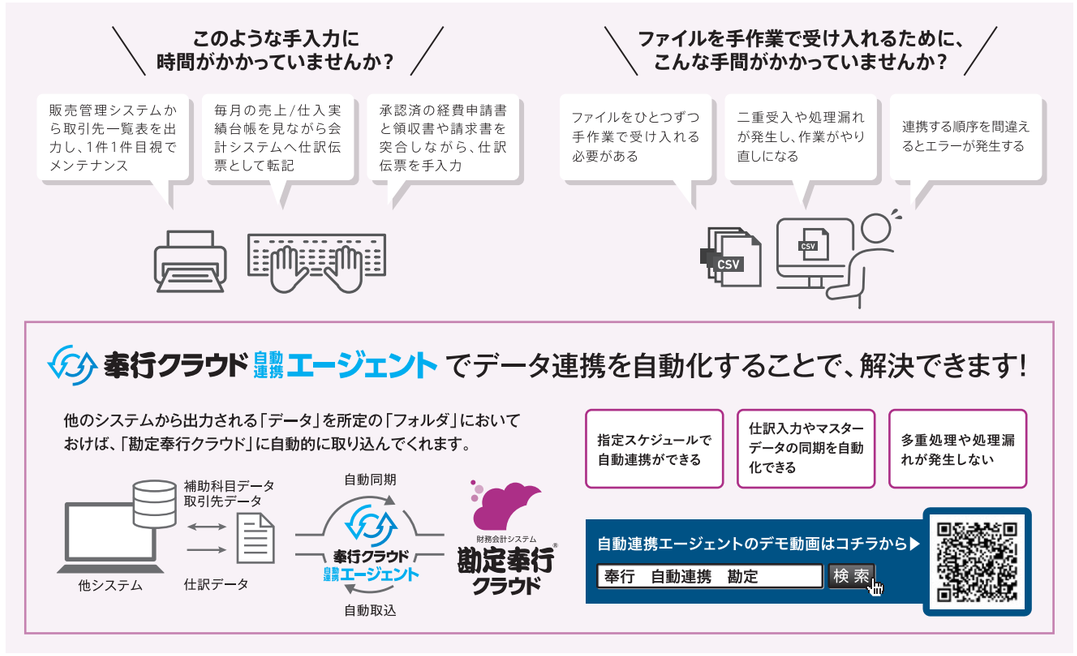
各種奉行シリーズをご利用いただくことで、取引の情報から申告まで一連のデータがすべてつながる経理業務のデジタル化を実現。
仕訳のもととなる情報を自動で集約し、業務の精度と生産性を向上します。



他ソリューション連携

「奉行クラウド自動連携エージェント」がデータ連携を自動化し、面倒な入力作業やファイル受入作業をなくします

「奉行クラウド自動連携エージェント」と一緒にご利用いただくことで、今お使いのシステムとのデータ連携を自動化できます。
自動化することで、従来必要だった入力作業やファイル受入のための手作業をなくすことができます。

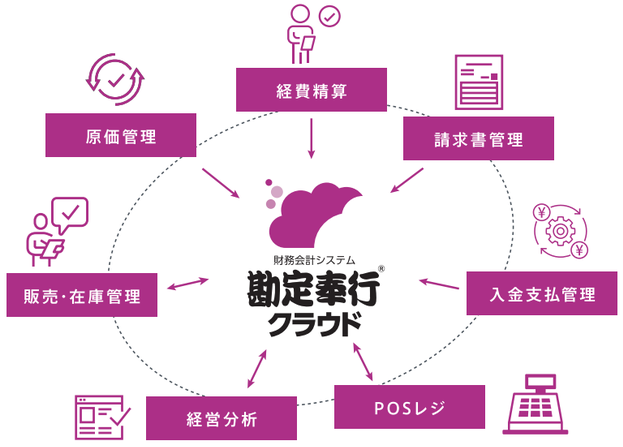


最新のクラウドサービスとAPIにより直接連携でき、より生産性の高い業務を実現します

勘定奉行クラウドは、既に数多くのクラウドサービスとAPIによる直接連携を実現しています。
これらと組み合わせて運用いただくことで、すぐに業務の生産性を向上できます。

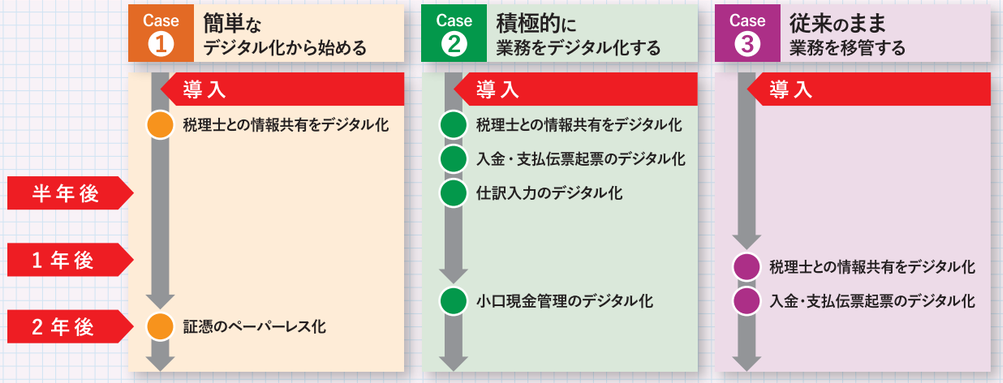
各サービスとの連携内容は、WEBでご確認いただけます。

APIコネクトサービスライブラリ
http://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/apiservice
APIコネクトサービス　検索



勘定奉行クラウドで
実現する経理DXの進め方

いつもの業務を行いながら、お客様に合ったそれぞれのペースで経理DXを推進いただけます。



実際にご導入いただいたお客様の声

自社のペースで少しずつデジタル化を取り入れることで、業務の生産性向上に成功！



株式会社アルコン 様

従業員25名　一級建築士事務所

ユースケース

2018年 導入時

税理士との情報共有をデジタル化

今までは 10日 → なんと 0分

税理士とのデータ共有 平均して10日間

実績 税理士チェックの待ち時間が10日から0日に短縮

1年後、新しいデジタル化に挑戦

入金・支払伝票起票のデジタル化

給与奉行連携による仕訳のデジタル化

2018年にご導入いただいた株式会社アルコン様。アルコン様は、導入してすぐに様々な業務をデジタル化したのではなく、まずは簡単に挑戦できる「税理士との情報共有のデジタル化」からデジタル化に挑戦されました。そして1年後、勘定奉行クラウドを使った日々の業務に慣れた頃に、入出金業務のデジタル化や、給与奉行との連携によるデジタル化に新しく挑戦され、生産性を大幅に向上されました。



将来にわたり安心

これから先に起こる様々な変化に対応し、安心して使い続けられます。

あらゆる環境変化に対応

消費税10%改正・軽減税率への対応済み!

流動的に変化し、長期にわたって継続する消費税改正への対応をお約束します。
プログラムの自動アップデートで手間なく、コストの負担なく安心して対応できます。

税率自動判定

軽減税率対応

帳票出力 帳簿の区分記載対応

消費税10%改正 軽減税率 対応済

電子帳簿保存法への対応

消費税改正をはじめ、流動的に変化し、継続する制度改正の対応をお約束します。プログラムの無償アップデートで、手間なく・コスト負担なく安心して対応できます。

働き方改革への対応

いつでも・どこでも使えるクラウドならではの利便性に加え、かんたんにライセンスを増やすことができるため、在宅勤務やサテライトオフィスなど、新しい働き方にも柔軟に対応できます。

業務の変化

奉行シリーズをはじめ、他のソリューションやサービスとつながるから、自社の業務の変化に合わせて、必要な業務を選んでフィットさせながら運用いただけます。

会社の成長

コンパクトにはじめられる「J」から、内部統制やIFRS対応が求められる中堅企業のためのハイエンド「V」まで、企業規模や成長に応じたラインナップをご用意します。

ITの変化・新しい技術への対応

業務処理の自動化や書類の電子化により、さらなる生産性向上を実現します。また、金融システムと連携し、AI・ビッグデータなどの新しい技術を活用した新しいサービス（Fintech）など、常に最先端のサービスを受けることができ、快適な業務を行えます。

万全のサポートで安心

奉行クラウドをご利用のお客様は、最新プログラムのご提供や操作・運用方法に関するお問い合わせ・サポートなど、充実したサービスを受けることができます。

充実のサポートサービス

業務に精通した専任のオペレーターが、リモートサポートでお客様の業務をサポートいたします。インターネットを利用してお客様の画面を参照し、同じ画面を見ながら電話で操作をご案内します。



※24時間受付していますが、17時以降に受け付けたものは、翌営業日以降の回答となります。

プログラムメンテナンス

制度改正対応や最新のITへの対応、機能強化も随時行い、常に最新の環境でご利用いただけますので、将来にわたり安心してご利用いただけます。

システム構成の選び方

機能性やクラウドリソースに応じて、企業に合ったシステムを選択できます。

選び方

基本システムを選ぶ → 拡張オプションを選ぶ（※必要に応じて） → ユーザー数を選ぶ（※最少は1ユーザー）

必要な機能に応じて、基本システムを選びます。



必要に応じて追加機能を選びます。



何名で利用するかを決定します。

Point 導入後でも、システムアップやユーザー追加は、いつでも簡単に行うことができます。
企業の変化・成長に合わせて最適なシステム構成で使い続けていただけます。

システム選定チェック

勘定奉行クラウドは、お客様が利用する機能やデータ容量に合わせて、5つのシステムを用意しています。
必要な機能やデータ量に応じて最適なシステムを選定いただけます。

	データ容量	機能	
Sシステム P24	仕訳明細件数 30万明細まで	管理会計機能	□ 部門別損益の把握 □ 自由な科目体系・部門体系で帳票作成 □ 伝票区分別の集計
Bシステム P23、24	仕訳明細件数 30万明細まで	分析帳票	□ 予算実績管理 □ 経営分析 □ 帳票のグラフ化 □ 部門をグルーピングして集計
Aシステム	仕訳明細件数 30万明細まで	全システム共通機能※	□ Excel取込 □ 入出金明細取込 □ キャッシュレス利用明細取込 □ 証憑入力・保管 □ 仕訳伝票／帳簿入力 □ 伝票予約登録 □ 仕訳申請・承認 □ 会計帳票 □ 決算報告書 □ 資金繰り表 □ 消費税申告 □ 電子申告 □ プログラム自動更新
Jシステム	仕訳明細件数 10万明細まで		
Eシステム	仕訳明細件数 3万明細まで		

※勘定奉行クラウドのすべてのシステムの共通機能です。

データ容量（仕訳明細件数）

年間の仕訳明細件数と移行予定の明細数を踏まえて算出してください。

年間の仕訳明細件数
＋ 移行予定の過去の仕訳明細件数
＝ 想定仕訳明細件数

データ容量はいつでも拡張できます。

明細件数が不足した場合は、E→J→Aとシステムアップすることで、データ容量を拡張できます。
Aシステム以上は、10万明細単位で拡張いただけます。



お客様の業務に合わせた導入支援・サポートでデジタル化の実現を確実に支援します

導入 → 本稼働 → 運用

経験豊かな専任のインストラクターが、お客様に合った運用方法を指導します

導入指導サービス（リモート） ―― 全８時間



リモートツールを使用し、インストラクターがお客様の画面を確認しながらオンラインで指導します。お客様のご要望・状況に応じたスケジュールでご指導させていただくため、短期間で効率よく習得できます。



指導時間は
インストラクターと
相談しながら
柔軟に決められるため、
効率よく習得できます

指導時間は、最低2時間から1時間単位で調整が可能です。

業務に精通した専門スタッフが、お客様の課題解決や運用を支援します

業務に精通した専門スタッフが、お客様と対話することを重視しながら、確実・迅速に疑問にお応えいたします。
お客様が希望されるデジタル運用や、企業の変化や成長に合わせて運用方法をご案内します。





さまざまな方法でお問い合わせいただけます。

TEL　FAX※　WEB※

※24時間受付していますが、17時以降に受け付けたものは、翌営業日以降の回答となります。

よくあるご質問

お客様よりいただく、よくあるご質問をご紹介します。

Q. 利用中のシステムからのデータ移行は簡単にできますか？

A. はい、できます。勘定奉行以外をお使いの場合は、決められた手順に沿って進めるだけで、迷わず安心して移行できます。勘定奉行をお使いの場合は、専用ツールで簡単に移行できます。詳しい手順については、お問い合わせください。

Q. 導入から稼働までにどのぐらい時間がかかりますか？

A. 勘定奉行クラウドは、導入してから約1カ月で稼働できます。
※データ移行やお客様の運用方法により導入にかかる時間は異なります。

Q. 現在利用中の販売管理システムなどと連携できますか？

A. はい、連携できます。
APIやCSVファイルを用いた連携が可能です。
API連携はどの基本システムでもご利用いただけます。

Q. 利用中に上位のシステム（EシステムからAシステムなど）にバージョンアップすることはできますか？

A. はい、可能です。
バージョンアップ前にご利用いただいていたデータをそのまま引き継いで、上位のシステムにアップグレードすることができます。

ご利用料金（税抜）

財務会計システム
勘定奉行®クラウド i

1ユーザー　月額17,000円（年額204,000円）

上記は、勘定奉行クラウドiAシステムを1ユーザーでご利用いただく場合の利用料であり、ご契約は法人単位で年間契約となります。
別途、初期費用が必要です（50,000円～）。ただし、勘定奉行10のOMSS LLS（Long Lifecycle Support）にご加入いただいているお客様が勘定奉行クラウドに切り替えていただく場合には、初期費用はかかりません。

奉行はココが違う!!

お客様に安心してご検討を進めていただくために
OBCは”お客様に合ったさまざまな進め方”をご用意しています



実際に触って試したい



運用方法を相談したい



導入を進めたい

¥0 30日間無料お試し

勘定奉行クラウドによるデジタル業務を30日間、無料でお試しいただけます。

サンプルデータと
専用ガイドブックで
すぐに試せます！

QRコードを読み取り、お申し込みください

オンライン相談 デモサービス

Face to Faceで会話でき、デモンストレーションで具体的な運用方法を知ることができます。

システムコンサルタントが
お客様に合った
運用方法をご提案！

QRコードを読み取り、お申し込みください

お客様無料相談窓口

お電話でサービスの導入に必要な段取りをご案内。見積のご依頼も承ります。

お客様の要望に合わせ
最適なシステム構成を
ご案内！



お客様無料ご相談窓口 **0120-121-250**

先端技術で未来を創る
株式会社 オービックビジネスコンサルタント
URL https://www.obc.co.jp

〈首都圏〉〒163-6030	東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー30F	TEL.03(3342)1870(代)	FAX.03(3342)1874
〈札　幌〉〒060-0003	札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F	TEL.011(221)8850(代)	FAX.011(221)7310
〈仙　台〉〒980-0811	仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F	TEL.022(215)7550(代)	FAX.022(215)7558
〈関　東〉〒330-0854	さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング12F	TEL.048(657)3426(代)	FAX.048(645)2424
〈横　浜〉〒220-0011	横浜市西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F	TEL.045(227)6470(代)	FAX.045(227)6440
〈静　岡〉〒420-0857	静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F	TEL.054(254)5966(代)	FAX.054(254)5933
〈金　沢〉〒920-0853	金沢市本町1-5-2 リファーレ5F	TEL.076(265)5411(代)	FAX.076(265)7068
〈名古屋〉〒450-6325	名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F	TEL.052(589)8930(代)	FAX.052(589)8939
〈大　阪〉〒530-0018	大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F	TEL.06(6367)1101(代)	FAX.06(6367)1102
〈広　島〉〒730-0031	広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング4F	TEL.082(544)2430(代)	FAX.082(541)2431
〈福　岡〉〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F	TEL.092(263)6091(代)	FAX.092(263)6099

販売代理店

※勘定奉行、固定資産奉行、申告奉行、奉行、奉行シリーズ、奉行クラウドは株式会社オービックビジネスコンサルタントの商標または登録商標です。※Microsoft Azure、Windows、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。※記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。※Microsoft Azureのセキュリティについては、マイクロソフト社のWebサイトで詳細情報をご確認ください。詳しくは、OBCまたはOBCの販売パートナーまでお問い合わせください。

202304_NEO_KK0001_20